

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
特別の教科 道徳	116 日文 小学 道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道徳の教科化に伴い、「考え、議論する道徳」の実践に向けて、巻頭の「道徳のとびら」の 2 ページでは道徳を学ぶ意義と学習内容を、続く 2 ページの「道徳の学び方」では道徳の 1 時間の流れを、配色豊かな図やイラスト等を用いて、児童に分かりやすく理解できるよう工夫した紙面構成になっている。</li> <li>○ 導入では教材に切り込むきっかけとなる発問例を、展開では「考えてみよう」に教材のねらいに迫るヒントとなる発問例を、終末では「見つめよう 生かそう」にまとめと価値の一般化へつなげていく発問例が掲載され、1 時間の授業の流れが見通せる分かりやすい構成になっている。</li> <li>○ 教材の見出しに資料のあらすじと主な登場人物が掲載されているので、児童及び教師が資料内容のイメージと授業の見通しをもちやすくなっている。</li> <li>○ 道徳的行為に関する「体験的な学習」や「問題解決的な学習」の手法を用いるのに適した教材には、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業が展開できるよう、参考例となる「学習の手引き」を設けている。</li> <li>○ 学校や地域の実態などに応じて弾力的に取り扱えるよう、低中学年では 3 点、高学年では 4 点の付録教材が掲載されている。また、その付録教材は、児童の考えを広げる教材としても活用することができる。</li> <li>○ 別冊で「道徳ノート」を設けることで、児童の学習内容の理解や道徳性の変容等を継続的に把握して、指導や評価に役立つようにしている。また、「友達の考え」という項目を設け、自分の視点から離れて多面的・多角的な見方や考え方に気付くことができるよう配慮されている。</li> </ul>